

設 立 趣 意 書

私たちは、家族も働く人も「介護離職のない社会をめざす会」を発足させ、活動を開始します。

いつの時代も、いのちの始まりを支える育児と、いのちの終わりを支える介護は、人間にとってかけがえのない重要な営みでした。とりわけ今日の史上空前の超長寿社会の到来は、人々の生活における介護の比重を激増させています。家族の介護と無関係に生きる人は激減していくでしょう。

私たちは、平和と豊かな社会、それにともなう超長寿社会が生み出した介護の営みが、公平に分かち合われ、お互いが支え合う社会、そこから新たなエネルギーが生まれる社会、をめざします。

<めざす社会>

- 一、 介護を職業とする人が正当に評価され待遇され、介護職が離職の少ない誇れる仕事になる社会

- 一、 家族の介護のために、自分の選んだ仕事や人生をあきらめないですむ社会

- 一、 仕事と生活とケアが必要に応じて、バランスの取れるような働き方のできる職場が増え、新たな地域づくりにつながる社会

- 一、 人生100年の流れに沿って、いつも集い、助け合える地域の創造に向けて、介護がそのカギとなる社会

- 一、 介護する人が幸せになることで、介護される人も幸せになる社会

2016年 3月23日

設立発起人

高	木	剛
逢	見	直人
樋	口	恵子
牧	野	史子